



『ひかり』の声

スクールカウンセラー（SC） 秋山邦久・浅沼知一・石山宏央・伊勢谷凡子・
上村佐知子・大竹美貴子・佐々木百合・佐藤さゆ里・濱田拓（文責）

珍しく雪が少ない1月を過ごしております。皆さんはどのように感じていらっしゃいますか。私 SC 濱田は、最初のうちは雪が少ないおかげで、運転をするのにとっても便利である、と前向きにとらえておりました。しかしながら、「そういえば、春先の雪解け水は、冬のうちに山に積もった雪が、溶けて里に流れてきて田畑を潤すんだよな」、とか、「都会の人たちは、雪国のゲレンデや露天風呂を期待して訪れてくれるんだよな」、とかと考え始めたら、手放しで喜んでいいのだろうかと複雑に気持ちになっていきました。以前文化庁長官を務めた、臨床心理学者の故河合隼雄氏が著書の中で、「ふたついいことさてないものよ」と述べていたのを思い出します。物事には表の面と裏の面が有り、表の面が当たって自分は利益を得たとしても、裏の面に当たって不利益を被る人もいるものだ、というような事を学ばせていただきました。しかし、「逆も真なり」で、一見損をしている、そして、悪い方に向かっている、足踏みをしている、ように見える物事にも、実は前向きな意味があり、しっかりとした前進が読み取れる、という事が、往々にしてあります。あの時の失敗も、今では大きな糧になっていることって多いですよ。

【願いよ、空に舞い上がれ！】

新年になりまして、元旦にとはいきませんでした。無事にお正月中に初詣に行くことができました。毎年あの場で手を叩いて願いを心にかけてみると、自然と清々しい気持ちになるのを実感します。大事な場面を迎える人はもちろん、色々な面で前進したいと思っている皆さんは何を願うのでしょうか。手前味噌で申し訳ありませんが、実は昨年、上桧木内の紙風船上げに参加させていただきました。本番一週間前、桧木内中学校のお世話になっている先生から、スカイランタンという、小型紙風船をいただき、「願い事を書いてきて」、という宿題をいただきました。前日夜まで何を書こうかと悶々としていましたが、覚悟を決めると一心不乱に「〇〇さん×××××××」と書いたのを思い出します。雪あかりの夜に上げたスカイランタンの幻想的な風景は、今でも忘れられません。どんな願いでも叶いそうな、前向きな気持ちになりました。その願いはどうなったかですって？う～ん、どうも上手くは答えられません。相手があることですので。真相は、紙風船だけに、〇〇のみぞ知る、というところでしょうか。でも、願わないと、叶わないですし、言わないと、小遣いは上がりません。願うのはタダ、ですからね。



2月カウンセラー出務日時（予定）

角館中	2日(月) 13:00～17:00 (石山)	26日(金) 13:30～17:30 (濱田)
	9日(月) 13:00～17:00 (石山)	桧木内中 22日(月) 13:30～17:30 (濱田)
	16日(月) 13:00～17:00 (石山)	
	19日(月) 13:00～17:00 (石山)	
	23日(月) 13:00～17:00 (石山)	
神代中	8日(月) 13:30～17:30 (濱田)	
	29日(月) 13:30～17:30 (濱田)	
生保内中	10日(水) 13:30～17:30 (大竹)	
西明寺中	19日(金) 13:30～17:30 (濱田)	

角館中	TEL：53-2411 (担当：佐々木 充先生)
神代中	TEL：44-2110 (担当：菅 教頭先生)
生保内中	TEL：43-1181 (担当：渋谷 聡先生)
西明寺中	TEL：47-2626 (担当：布谷 教頭先生)
桧木内中	TEL：48-2330 (担当：三浦 明美先生)
北浦教育文化研究所	43-3387
	(担当：浦山先生、鈴木先生、米澤先生)